















道内の感染状況等について (案)

【令和3年4月15日】

主な指標の状況

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (4/14)	488床 	20床 	856人 	3.4% 	542人/週 (10.2人) 	1.23 	36.0% 
うち札幌市内	237床 	18床 	616人 	4.8% 	389人/週 (19.9人) 	1.34 	39.1% 
ステージ4基準	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%
ステージ3基準	250床	25床	増加	増加	133人/週 (2.5人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数

※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

最近の感染状況等について①

【全国的な感染の再拡大】

全国的に感染が再拡大しており、4月12日からは宮城県、大阪府及び兵庫県に加えて、東京都、京都府及び沖縄県が「まん延防止等重点措置」を実施すべき区域とされた。また、大都市圏以外の地域でも感染者数の急速な増加が見られている。

本道は他県との往来が活発であり、昨春も全国的な感染拡大の後に道内の感染が急速に拡大した経緯があり、全国の感染動向には警戒が必要である。

【感染状況】

道内の新規感染者数は、4月14日現在、10万人当たり10.2人/週となっている。4月10日に100人を超えるなど、札幌市への不要不急の外出・往来自粛要請を決定した3月26日と比べて感染者数は増加している。

札幌市においては、全道の感染者数の7割近くを占め、4月14日には10万人当たり19.9人/週となった。また、感染しやすいとされる変異株による感染も増加している中、急激な拡大には至っていないものの、感染者の行動履歴では、個人活動や会社、医療・福祉施設など様々な場面での感染が確認され、医療施設などでの集団感染が複数発生している。

札幌市以外では、4月14日には10万人当たり4.6人/週となっており、札幌市との往来自粛要請を行った3月27日以降、低い水準で抑えられている。旭川市内においては、特定の集団感染から派生した感染者数の増加が見られ、同10万人当たり15.7人/週で推移している。

【医療提供体制】

札幌市内においては、入院患者数や重症患者数の急激な増加傾向が続いている。札幌の入院患者数が全道の数を押し上げている状況にあり、医療提供体制は厳しい状況が続いている。

最近の感染状況等について②

【今後の対応】

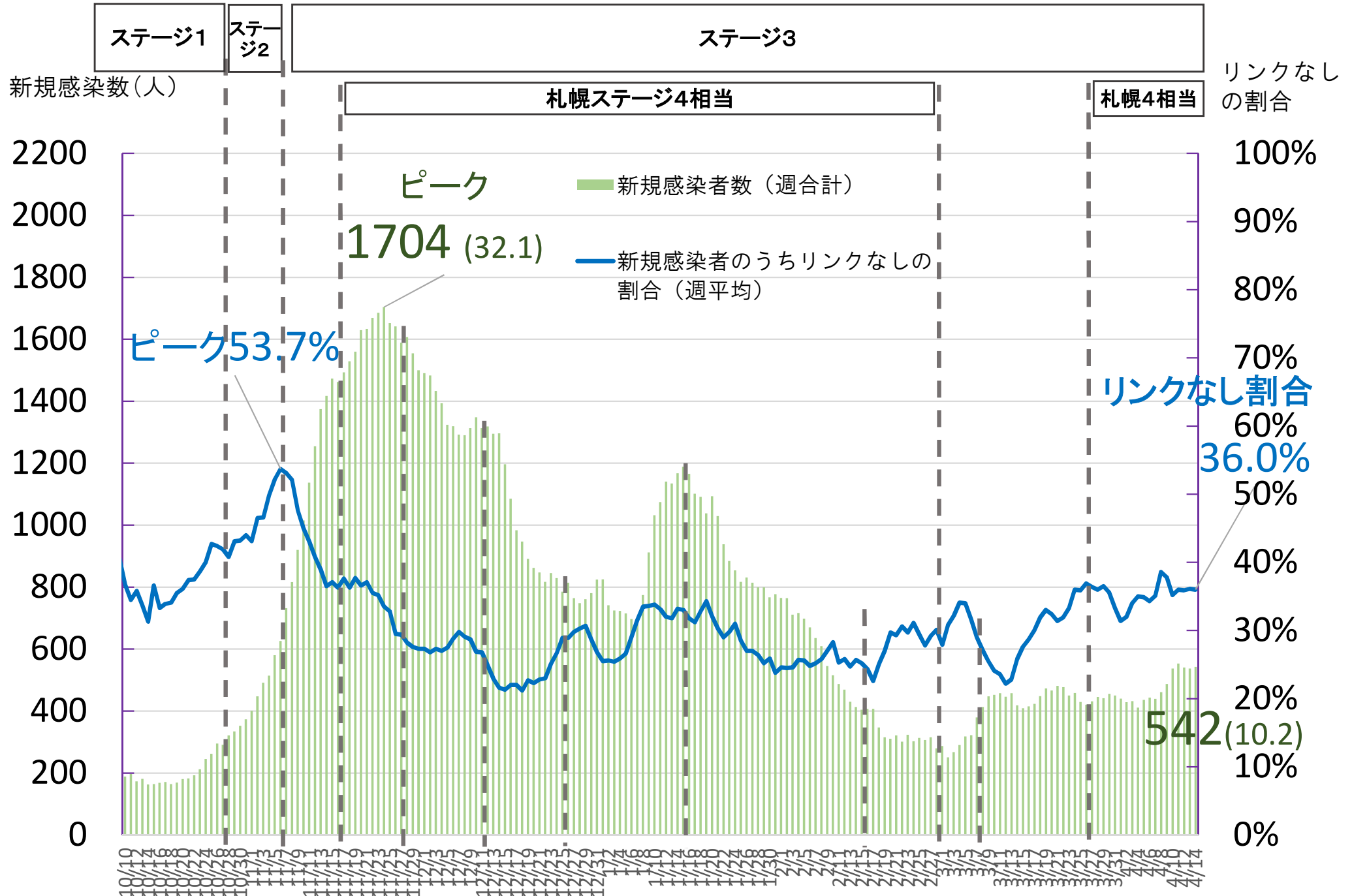
感染しやすいとされる変異株が増加し、全国的な感染の再拡大が見られる中、人の移動が一層活発化する大型連休を迎えることとなる。今後、急速に感染が拡大した場合には、交通事故や急病など緊急時の医療が受けられなくなる事態が強く懸念されるとともに、ワクチン接種にも大きな支障が生じるおそれがある。

このため、感染が再拡大している他都府県との往来については最大限の警戒を行うとともに、大型連休に備えて、感染リスクが高い飲食の場面などにおける感染防止行動の徹底を図る。

特に札幌市は、人の往来が活発な地域であり、昨年11月上旬の感染拡大局面では、札幌市内での拡大から10日間程度遅れて全道で拡大した経過があるとともに、医療機能が集積している札幌市内の医療のひっ迫は全道の医療提供体制にも大きな影響を及ぼすことから、これ以上の札幌市内での感染拡大を防ぎ、全道の感染拡大につながらないよう、引き続き、札幌市を対象とした強い措置を講じる。

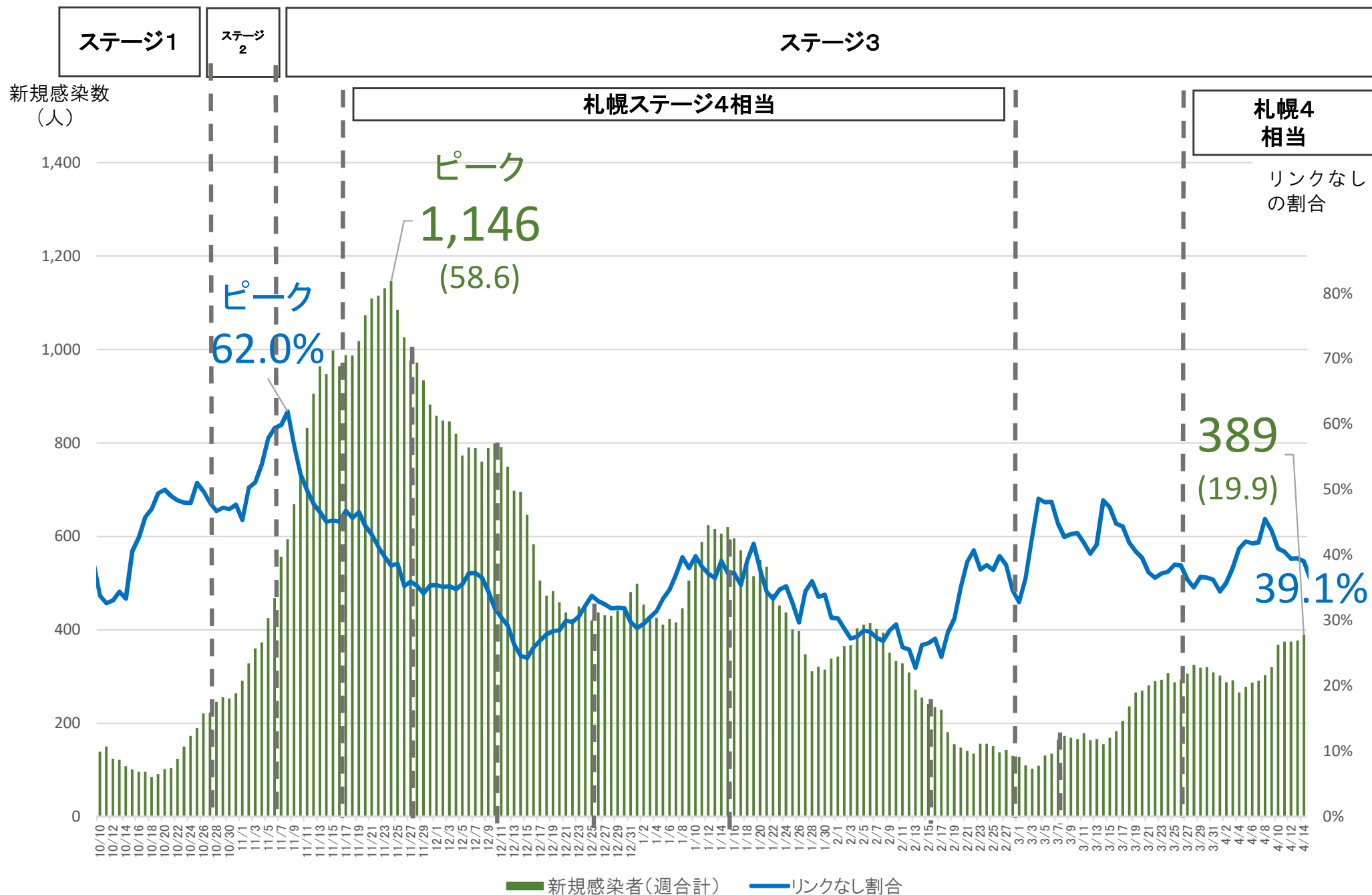
また、旭川市内における集団感染の抑え込みの支援など、道内各地域の感染状況に応じた対策を進めるほか、積極的疫学調査や変異株に対する監視強化など再拡大予兆の探知に加え、繁華街での見回りの実施や公共施設や交通施設における感染防止対策の周知徹底などを実施する。

感染状況

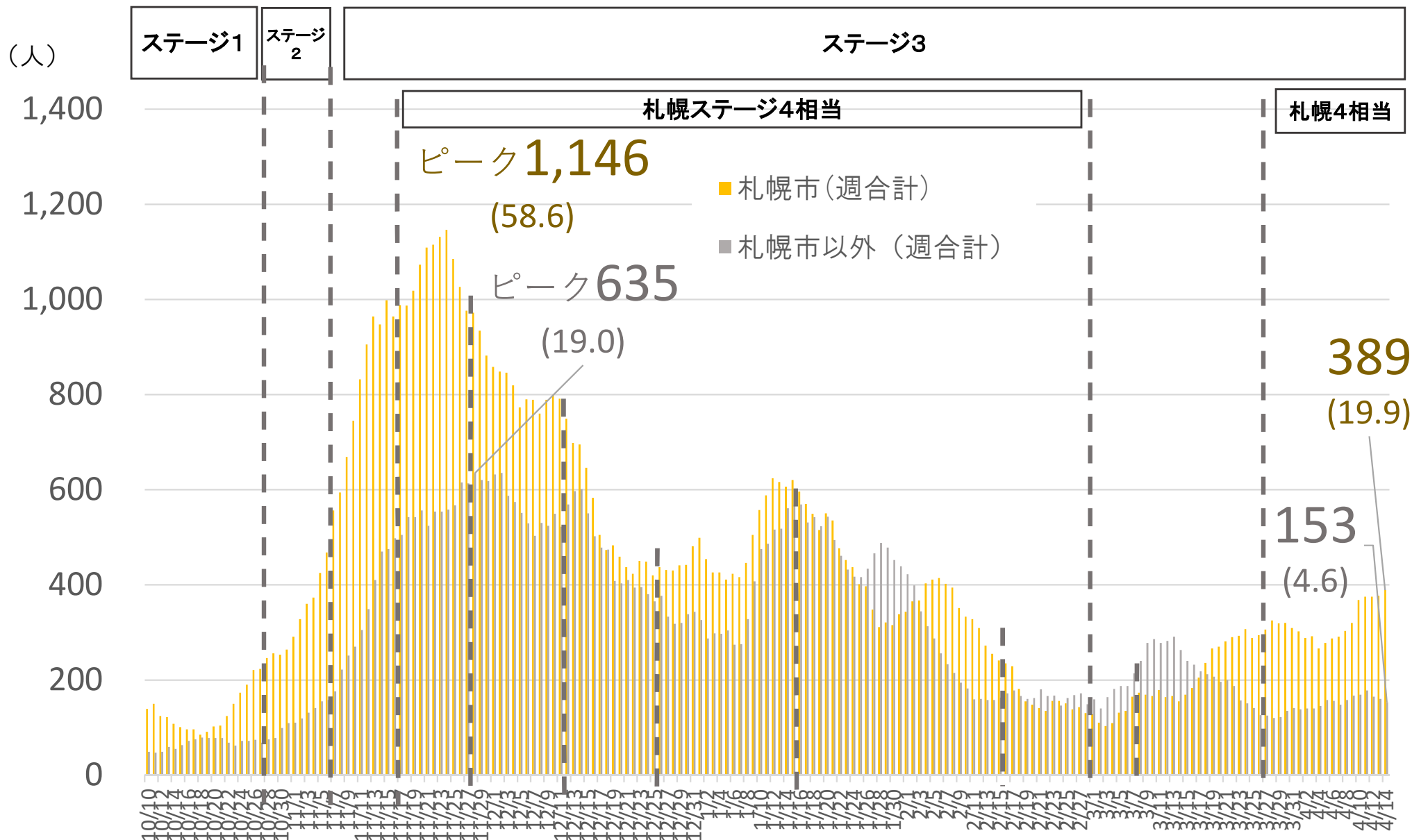


()は10万人当たり人数

札幌市の感染状況



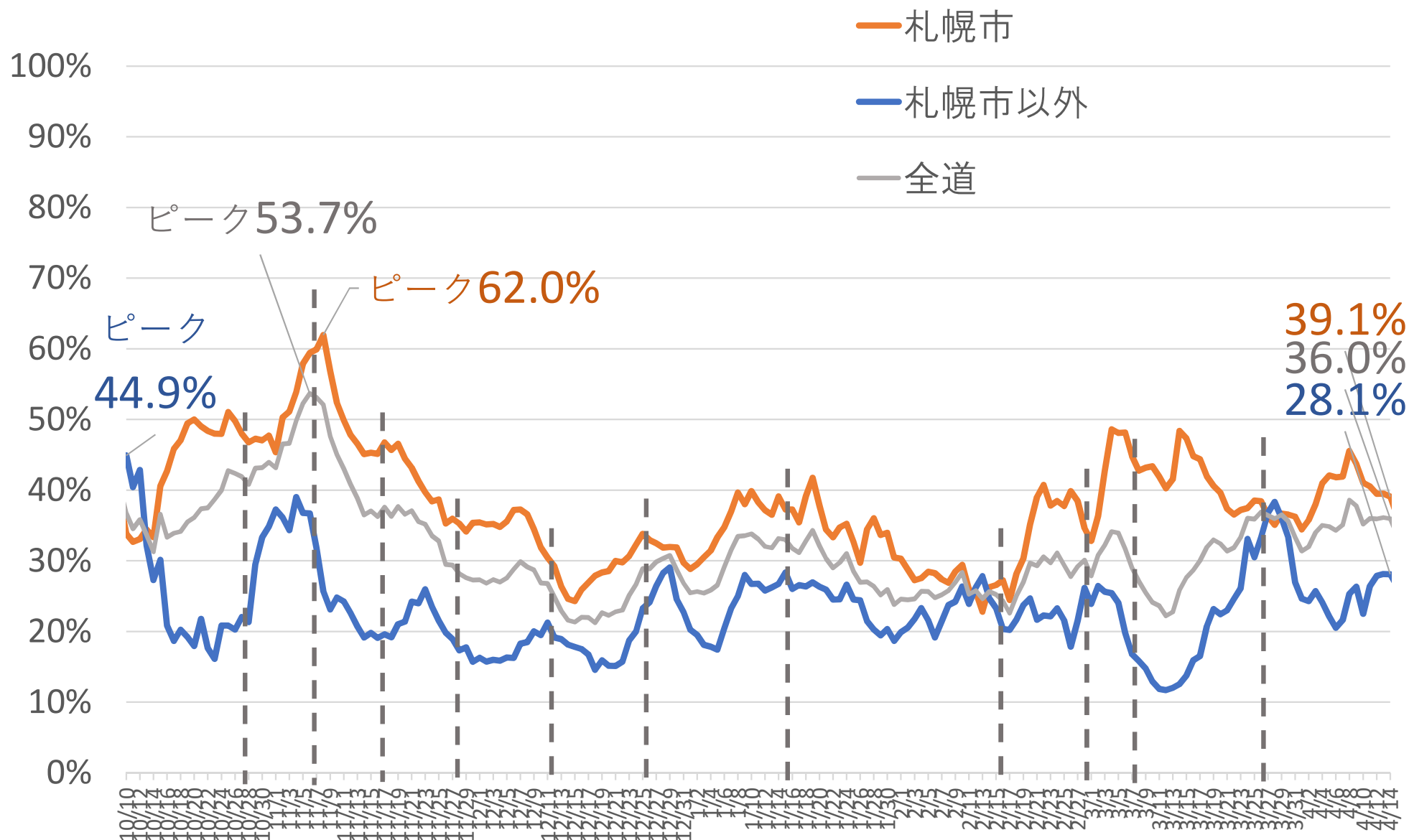
新規感染者数(札幌市／札幌市以外)



()は10万人当たり人数

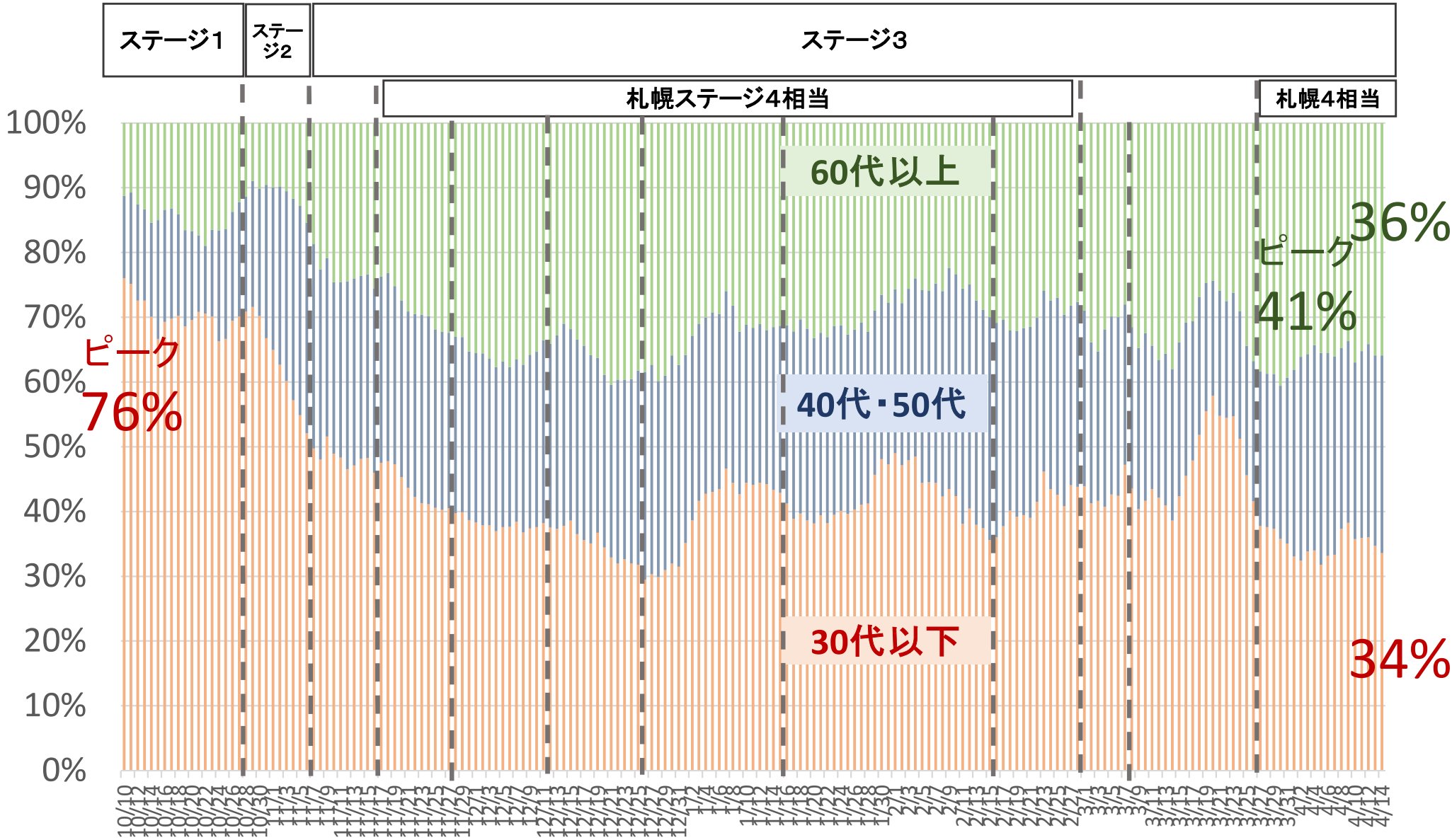
(7日間合計で集計。「札幌市」には、札幌市が居住地非公表として発表した者及び札幌市以外が札幌市居住として発表した者を含む。)

地域別リンクなし割合(札幌市／札幌市以外)



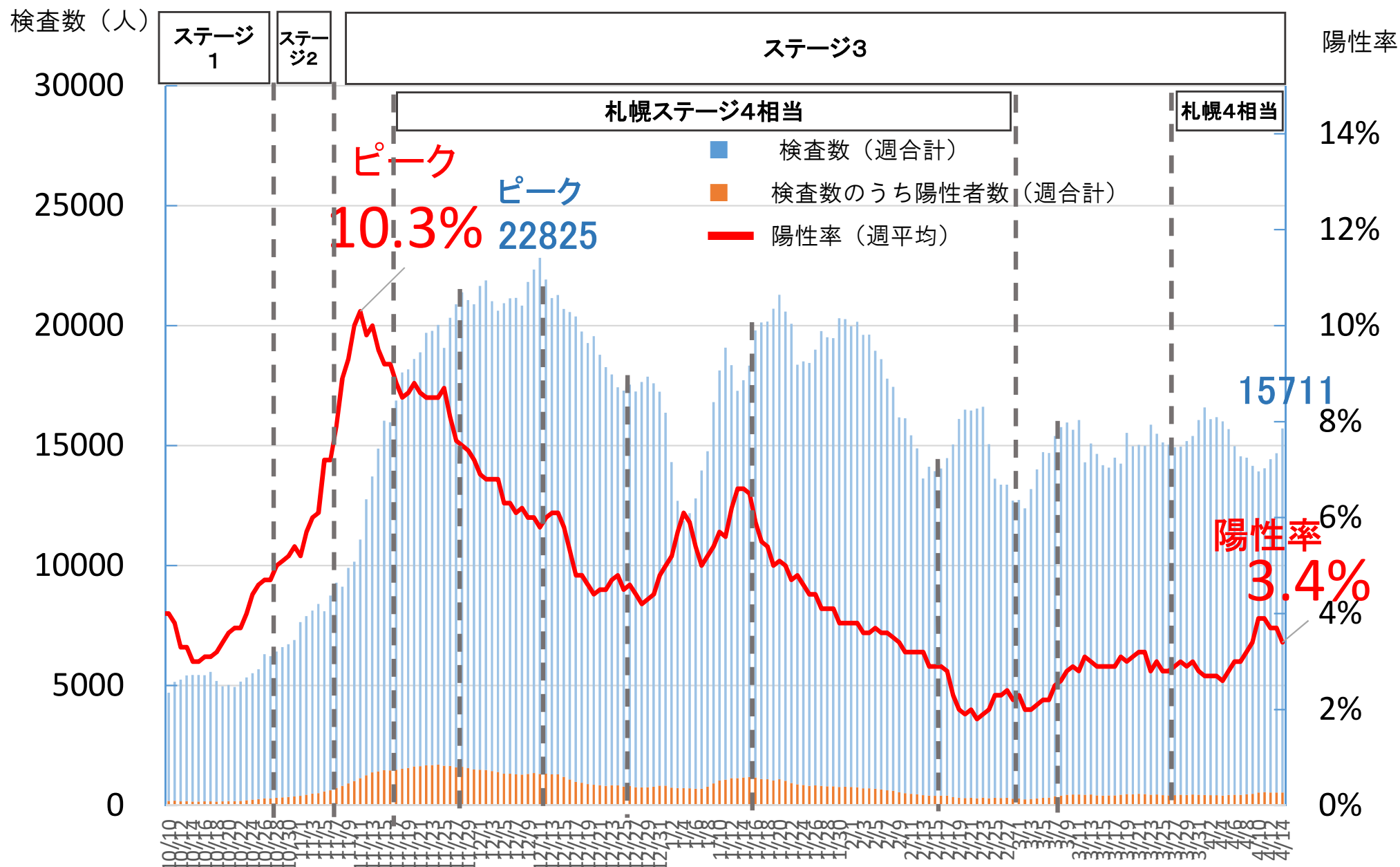
(7日間移動平均)

新規感染者の年代別割合

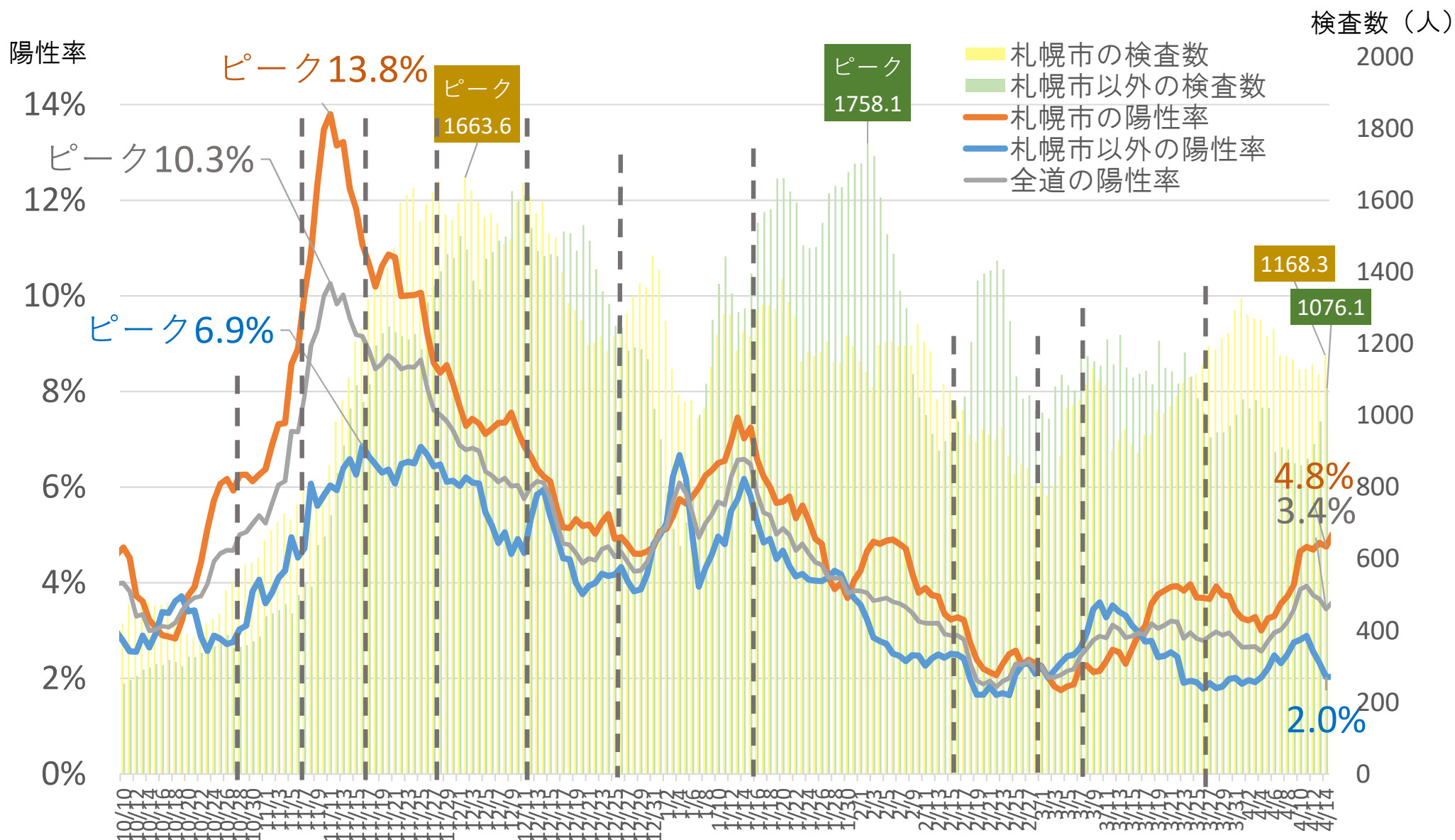


(新規感染者のうち年齢公表分を7日間平均で集計)

監視体制(陽性率と検査数)

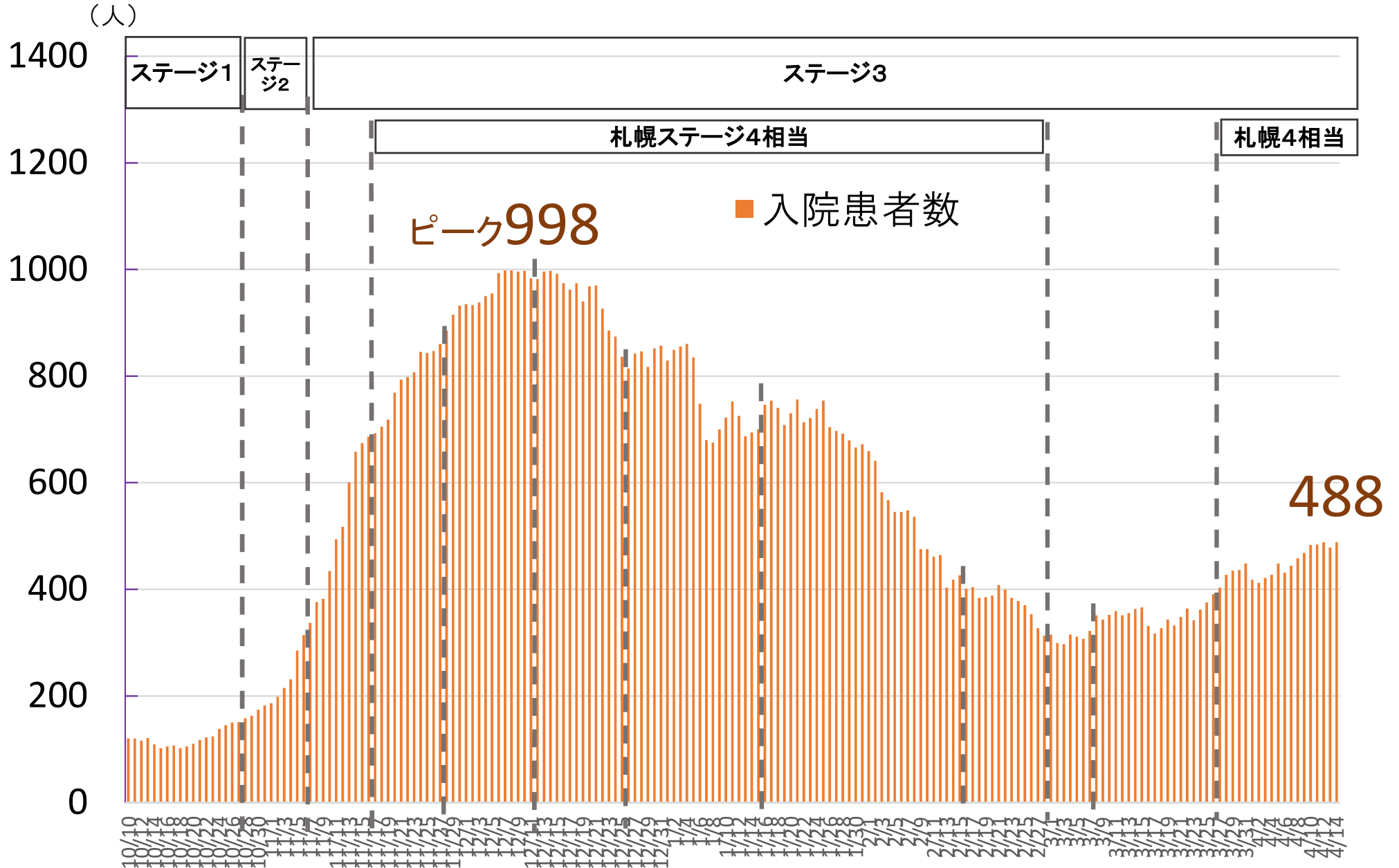


地域別検査数・陽性率(札幌市／札幌市以外)



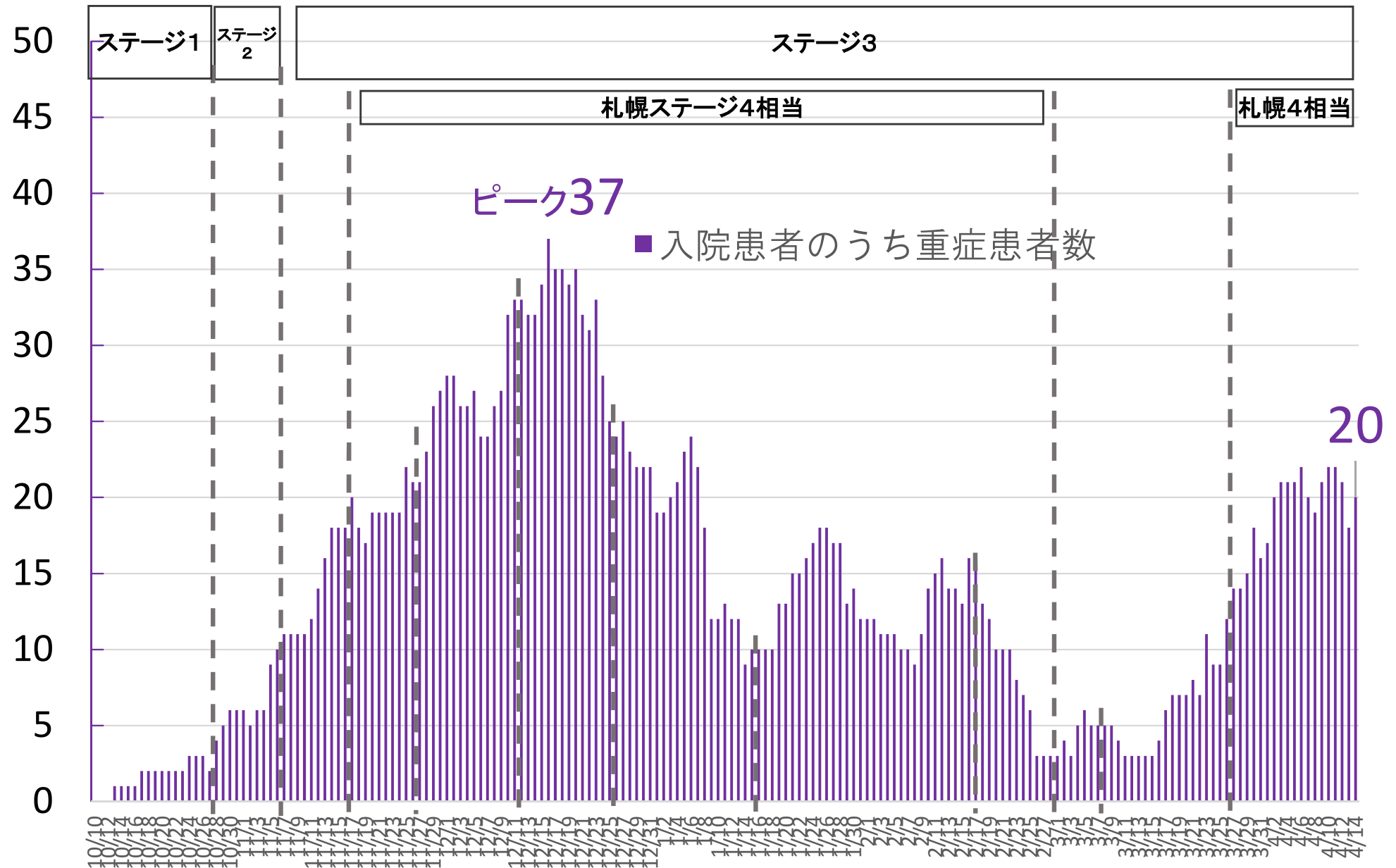
(7日間移動平均)

医療提供体制等の負荷(病床全体)



医療提供体制等の負荷(重症者用病床)

(床)



感染状況の比較

		11月4日	3月26日	4月14日
新規感染者数	7日間合計 (10万人当たり)	514人 (9.7人)	429人 (8.1人)	542人 (10.2人)
	前週との比較	1.6倍	1.0倍	1.2倍
	札幌市の割合 (札幌市/全道)	72.7% (373人/514人)	67.1% (288人/429人)	71.8% (389人/542人)
陽性率		6.1%	2.8%	3.4%
感染経路不明	割合	49.8%	35.9%	36.0%
	実人数	256人	113人	195人
	前週との比較	2.0倍	1.0倍	1.3倍
集団感染	7日間合計 (10/29~11/4)	14件、122人	8件、78人 (3/20~3/26)	9件、75人 (4/8~4/14)
	うち飲食店等	8件、62人	3件、44人	4件、23人
	うち医療・福祉施設	1件、6人	2件、14人	3件、37人

集団感染の発生状況

	12月	1月	2月	3月	4月 (4/1~14)
医療施設 福祉施設	45件 (1572人)	26件 (679人)	15件 (294人)	14件 (294人)	7件 (56人)
事業所等	7件 (143人)	10件 (109人)	10件 (103人)	9件 (109人)	3件 (28人)
飲食店等	7件 (56人)	15件 (174人)	5件 (43人)	8件 (96人)	10件 (66人)
学校	10件 (202人)	7件 (196人)	3件 (33人)	5件 (84人)	—
合 計	69件 (1973人)	58件 (1158人)	33件 (473人)	36件 (583人)	20件 (150人)

※「飲食店等」には、接待をとまなうもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

集団感染の発生状況(札幌市／札幌以外)

	3/25～31		4/1～7		4/8～14	
	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外
医療施設 福祉施設	2件 (21人)	1件 (14人)	4件 (26人)	1件 (5人)	3件 (37人)	—
事業所等	1件 (6人)	1件 (6人)	1件 (5人)	1件 (15人)	2件 (15人)	—
飲食店等	1件 (5人)	1件 (6人)	—	4件 (24人)	—	4件 (23人)
学校	—	—	—	—	—	—
合 計	4件 (32人)	3件 (26人)	5件 (31人)	6件 (44人)	5件 (52人)	4件 (23人)

※「飲食店等」には、接待をとまなうもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

	新規 感染者数	変異株 PCR 検査数	変異株 PCR検査 実施率	変異株 疑い 事例	変異株 PCR検査 陽性率
① 3/1~7	379	34	9%	13	38%
② 3/8~14	418	137	33%	11	8%
③ 3/15~21	481	392	81%	90	23%
④ 3/22~28	445	399	90%	142	36%
⑤ 3/29~4/4	411	357	87%	151	42%
⑥ 4/5~11	553	387	70%	159	41%

※厚生労働省資料等を基に北海道作成

※変異株については、新規陽性確認後に別途、変異株のスクリーニング検査を行うことから、各期間(①~⑥)における新規感染者数の内数とならない。